

引用・参考文献

<ナイチンゲール著作>

- 1) 湯槇ます監修『ナイチンゲール著作集・第一巻・第二巻・第三巻』 現代社 2003
- 2) Florence Nightingale *Suggestions for Thought by Florence Nightingale*
University of Pennsylvania Press Philadelphia 1994
邦訳・フローレンス・ナイチンゲール著、小林章夫監訳『真理の探求―抜粋と注解―』
うぶすな書院 2005
- 3) Florence Nightingale *NOTES ON NURSING*
Compiled by Hiroko Usui and Yoshihiko Kominami, : Gendaisya Publishing, 2001
邦訳・フローレンス・ナイチンゲール著、湯槇ます他訳
『看護覚え書―看護であること・看護でないこと』 現代社 2006
- 4) Florence Nightingale *Florence Nightingale to Her Nurses*
London : MACMILLAN AND CO. 1915
- 5) フローレンス・ナイチンゲール著、薄井坦子他訳
『看護小論集―健康とは病気とは看護とは』 現代社 2003

<八木誠一著作>

- 6) 八木誠一『新約思想の成立』 新教出版 1963
- 7) 八木誠一『仏教とキリスト教の接点』 法蔵館 1975
- 8) 八木誠一『フロント構造の哲学』 法蔵館 1988
- 9) 八木誠一『宗教と言語・宗教の言語』 日本基督教団出版局 1995
- 10) 八木誠一『宗教とは何か 現代思想から宗教へ』 法蔵館 1999
- 11) 八木誠一『新約思想の構造』 岩波書店 2002
- 12) 八木誠一「コミュニカントとしての介護者 介護の豊かさについて」
増田樹郎他編集『介護の思想 なぜ人は介護するのか』所収 久美出版 2004
- 13) 八木誠一『「増補」イエスと現代』 平凡社 2005
- 14) 八木誠一『場所論としての宗教哲学 仏教とキリスト教の交点に立って』法蔵館 2006
- 15) 八木誠一「東西宗教交流学会小史」『東西宗教研究』第6号所収
東西宗教交流学 2007
- 16) 八木誠一『イエスの宗教』 岩波書店 2009

<その他の文献>

- 17) エドワード・クック著、中村妙子訳『ナイチンゲール[その生涯と思想] I・II・III』
時空出版 1993
- 18) 菱刈美和子「近代のナイチンゲール／ナイチンゲールの近代—根源としてのスピリ
チュアリティー」『共立女子短期大学看護学科紀要』第1号所収 2006
- 19) ヒュー・スモール、田中京子訳『ナイチンゲール神話と真実』 みすず書房 2003
- 20) 福岡伸一『生物と無生物のあいだ』 講談社現代新書 2007
- 21) 福岡伸一『動的平衡』 木楽舎 2009
- 22) 池川清子『看護・生きられる世界の実践知（フロネーシス）』 ゆるみ出版 2001
- 23) 石田純郎「ナイチンゲールとその時代」エキスパートナース編集部編
『ナイチンゲールつて、すごい』所収 照林社 1990
- 24) ジョージ・リッツア、正岡寛司監訳『マクドナルド化する社会』
早稲田大学出版部 1999
- 25) ジャン・エイブラム著、館直彦監訳『ウイニコット辞典』 誠信書房 2006
- 26) 金井一薫『ナイチンゲール看護論・入門“看護であるものとなないものを見わける眼”』
現代社 2000
- 27) 金井一薫『KOMI 理論—看護とは何か、介護とは何か—』 現代社 2005
- 28) 金井一薫『ケアの原型論』 現代社 2001
- 29) 金子みすゞ『わたしと小鳥とすずと』 ULA 出版 1994
- 30) 小林恭 「ナイチンゲールの積極的神秘主義と看護論における『三重の関心』ケアの
人間学のために」上田閑照監修『人間であること』所収 燈影舎 2006
- 31) 小玉香津子『人と思想 ナイチンゲール』 清水書院 2000
- 32) 丸山健夫『ナイチンゲールは統計学者だった 統計の人物と歴史物語』
日科技連出版 2008
- 33) モニカ・ベイリー、助川尚子訳『ナイチンゲールのことば その光と影』
医学書院 1994
- 34) モニカ・ベイリー他、小林章夫監訳『ナイチンゲールとその時代』
うぶすな書院 2000
- 35) 野島良子『看護論』 へるす出版 1997

- 36) 小川典子『ナイチンゲール[看護覚え書]の構造を詠む 方法としての書誌学的研究』
ゆるみ出版 1999
- 37) 三瓶眞貴子『看護矛盾論 —unification—』 ブイツーソリューション 2006
- 38) 鈴木厚 『世界を感動させた日本の医師』 時空出版 2006
- 39) セシル・ウーダム・スミス著、武山満智子、小南吉彦訳
『フローレンス・ナイチンゲールの生涯 上巻・下巻』 現代社 1983
- 40) 田口ランディ『もう消費すら快樂じゃない彼女へ』 幻冬舎文庫 2002
- 41) 立川昭二『病の人間学』 筑摩書房 1999
- 42) 薄井坦子・三瓶眞貴子『看護の心を科学する 解説・科学的看護論』
日本看護協会出版会 2003
- 43) 薄井坦子『科学的看護論』 日本看護協会出版会 2007
- 44) 薄井坦子『ナイチンゲール著作集・月報 1』 所収 現代社 1974
- 45) 薄井坦子『ナイチンゲール看護論の科学的実践 看護科学研究会・事例検討集、第 1 集』
現代社 1999
- 46) 八木洋一「断章—身体と言語」『風跡』第 35 号所収 四国学院大学八木研究室 2009
- 47) 八木洋一「コミュニケーションの語源とその原像」『四国学院大学論集』
第 99 号所収 1999
- 48) 八木洋一「宗教と社会—場所論的コミュニケーション論の試み—」『東西宗教研究』
第 10 号所収 (予定) 東西宗教交流学会 2011
- 49) 八木洋一「ライフ・ケア論序説」『現代福祉論』所収 (予定) 黎明書房 2011
- 50) 八木洋一「福祉という地平」『福祉原論』所収 (予定) 久美出版 2011
- 51) 山崎智代「薄井坦子の科学的看護論成立家庭に関する研究」
『東洋大学大学院記要』所収 2009
- 52) 米山武義「食べる機能を回復する口腔ケア」『歯界展望.別冊』所収 医歯薬出版 2003
- 53) Z・コープ、三輪卓爾『ナイチンゲールと六人の弟子』 医学書院 1972